

# 公開実用 昭和 58— 173872

19 日本国特許庁 (JP)

11 実用新案出願公開

12 公開実用新案公報 (U)

昭58—173872

51 Int. Cl.<sup>3</sup>  
F 16 J 15.12

識別記号

庁内整理番号  
7111-3J

43 公開 昭和58年(1983)11月21日

審査請求 未請求

(全 頁)

54 ゴム製ガasket

与野市上落合569-1-106

71 出 願 人 日産ディーゼル工業株式会社

上尾市大字老丁目1番地

21 実 願 昭57-70649

22 出 願 昭57(1982)5月17日

72 代 理 人 弁理士 高橋敏忠

72 考 案 者 三浦昭憲

BEST AVAILABLE COPY

## 明 報 書

### 1. 考案の名称

ゴム製ガスケット

### 2. 実用新案登録請求の範囲

(1) 機械要素の接合面間に介装されボルト締めされる帯状のゴム製ガスケットにおいて、その内部に保形性を付与する補強材が入れられていることを特徴とするゴム製ガスケット。

(2) 前記補強材はボルト孔が穿設された鋼板であることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載のゴム製ガスケット。

(3) 前記補強材はボルト孔の両側に入れられた一対の鋼板であることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載のゴム製ガスケット。

(4) 前記補強材はボルト孔の両側に入れられた一対のワイヤであることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載のゴム製ガスケット。

### 3. 考案の詳細な説明

本考案は、特に内燃機関等を使用される防振効果を兼ねた帯状のゴム製ガスケットの改良に関する

る。

従来、この種のガスケットの面圧を均一化する為には、例えば実開昭 55 - 135849 号公報等の様に断面形状を工夫したものがあつた。

昨今は、例えばオイルパン、フレイホイールハウジング、ギヤトレーン室のカバー等の取付部分には、密封性と共に防振効果を兼ねた天然ゴム、合成ゴム等の帯状のゴム製ガスケットが用いられている。この場合、より効果的な振動吸収がなされるように、振動数によってゴムの硬度を適宜定めているが、一般的にはかなり軟らかい材質のゴムが適当である。そのために取付けの際に屈曲したりして取扱い上不便であつた。ガスケットは通常閉曲線で形成されているので、比較的に取扱いやすいが例えばギヤトレーン室のカバーに用いるガスケットは一部が開いているものは、軟質ゴムの場合は端部が変形するので、取扱いが非常に困難である。また一本のボルトを締付けるとその圧力によって変形しやすく、隣接するボルト孔の位置がずれてボルトが挿入できなくなるおそれがある。



った。さらに、このように変形した状態で取付けられるため、ガスケットの破損頻度が高いという欠点があった。

したがって、本考案の目的は、防振効果を損うことなく保形性を向上させて、機械要素の接合面間への取付け作業性を向上すると共に破損頻度を少くした帯状のゴム製ガスケットを提供することにある。

本考案によれば、ゴムを主体とするガスケットの内部に形を保持するに足る鋼板、ワイヤ等からなる補強材が入れている。

以下、本考案の実施例を添付した図面を参照して説明する。

第1図に示すように、本考案によるゴム製のガスケット1は、適用する内蔵機関等の部材の接合面に合せて帯状に形成されている。図示の例は閉曲線であるが、前述の如く、一部が開いていて例えばコ字状、L字状のものも用いられている。第2図を併せて参照すると、この帯状のガスケット1は、一对のゴム板2、2と、それらのゴム板2、



2 に挟まれた鋼板 3 とからなり、これらは適宜の固着手段例えば接着剤または焼付け等によって互い強固に固着されている。またガスケット 1 の所定箇所には、締付けボルトを挿通させるための複数のボルト孔 4 が、ゴム板 2、2 および鋼板 3 を貫通して穿設されている。

上記した構成において、ガスケット 1 は、鋼板 3 により十分な保形性を付与されるので、取付けの際屈曲したりすることがなく取扱い便利である。またガスケット 1 を図示しない内燃機関等の部材の接合面間に介装させ、ボルト孔 4 の一つに図示しないボルトを挿通させて締付けると、ゴム板 2、2 は圧縮されるが、鋼板 3 により変形を制限されるので、隣りあうボルト孔 4 が位置ずれをおこすことはない。さらに内燃機関等の部材は、ゴム板 2、2 を介してボルト締めされることになるので、十分な密封性および防振効果が発揮される。

第 3 図には、他の実施例が示されており、ガスケット 1 の主体をなすゴム板 2 の内部には、ボルト孔 4 の両側に一対の平行な鋼板 5、5 が埋設さ



れている。このような鋼板 5、5 によっても十分な保形性が付与され、この場合、鋼板にボルト孔 4 を穿設する必要がないので製作が楽である。

第 4 図には、さらに他の実施例が示されており、ボルト孔 4 の両側には一対の平行なワイヤ 6、6 が入れられている。このようなワイヤ 6、6 によっても十分な保形性が付与される。

以上説明したように、本考案によれば、帯状のゴム製ガスケットの内部に保形性を付与する補強材が入れているので、取付け作業性がよく、密封性や振動吸収効果も損われることはない。また取付状態が良好となるので破損頻度も少い。

#### 4. 図面の簡単な説明

第 1 図は本考案による帯状のゴム製ガスケットの斜視図、第 2 図は第 1 図における II-II 線に沿った断面図、第 3 図は他の実施例を示す第 2 図と同様な断面図、第 4 図はさらに他の実施例を示す第 2 図と同様な断面図である。

1・・・ゴム製ガスケット      2・・・ゴム板  
3・・・鋼板      4・・・ボルト孔      5・

公開実用 昭和 58— 173872

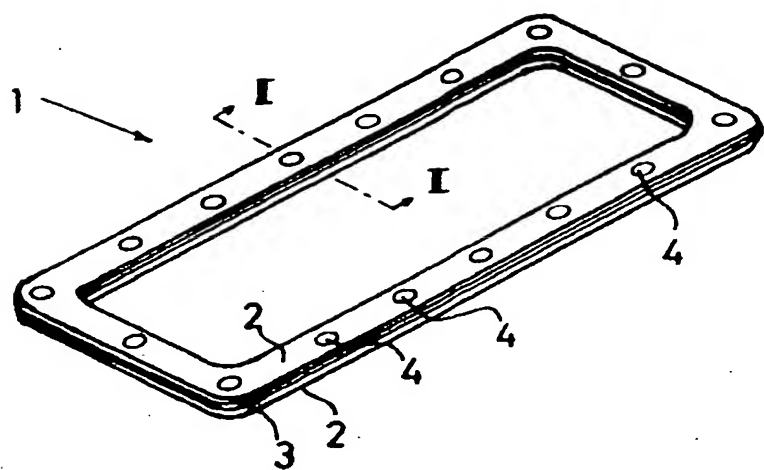
・ ・ 鋼板 6 ・ ・ ・ ワイヤ

実用新案登録出願人

日産ディーゼル工業株式会社

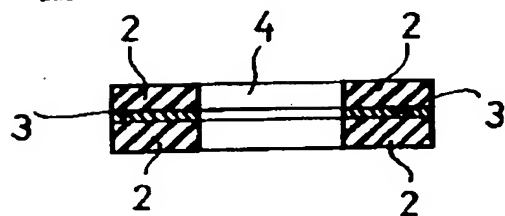
代理人 弁理士 高橋 敏 忠



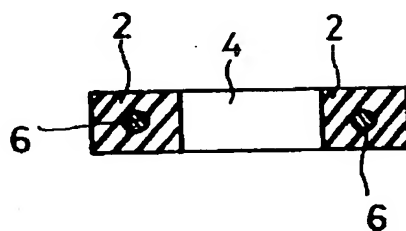


第 1 圖

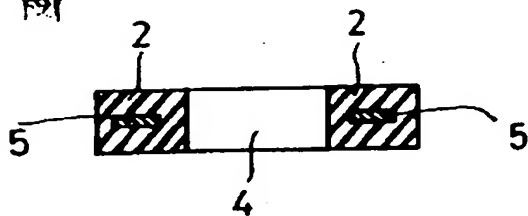
第 2 圖



第 4 圖



第 3 圖





**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant:

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☒ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☒ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKewed/SLANTED IMAGES**
- ☒ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☒ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**